

オーデュアソムリエになるための **Special** プログラム

4 自己目標達成後 見事認定!

全てのカリキュラムを修了した上で、1で設けた自己目標を達成すると、晴れてオーデュアソムリエに認定。プログラム開始から認定までの期間は、平均して半年~1年半。

3 コミュニケーション力を鍛える 「カウンセリング合宿」

2泊3日の合宿形式で、オーデュアソムリエに求められる姿勢・行動理論をもとに開発した7つのカウンセリング技術を、訓練型研修で身につける。

修了テスト



厳しいプログラムを経てオーデュアソムリエに。培った知識と技術を生かして、顧客一人ひとりに合ったヘアケアやカウンセリングを行う。

2 21時間のカリキュラム 「育成アカデミア」

カウンセリングスキル、毛髪・肌の基礎知識、オーデュア技術・知識を中心に、講義と実習を交えた内容で、ヘアケアの専門的なスキルを身につける。

知識試験



育成アカデミアの様子。カリキュラムは全国のスタジオで行われる。スキル向上のため、積極的な姿勢の美容師がたくさん。

1 自己目標の設定

まず初めに、カリキュラム終了後の実際の現場での自己目標を設定。それぞれの立場に応じ、売上などのより具体的な数値で目標設定を行う。

参加者リアルボイス



福原裕美子さん
店長という立場での私の資格取得が、スタッフ全体の意識アップにつながったことが大きな収穫です。



武藤大輔さん
お客さまが「この人なら、ヘアケアまで含めて私の髪を熟知してくれる」と信頼してくれるようになりました。



丸山久瑠実さん
資格取得の過程で培ったコミュニケーション術が、幅広い年代のお客さまと接する自信につながりました。



今後のステップアップに向け、成功事例発表を熱心に聞くオーデュアソムリエ。

懇親会は、オーデュアソムリエ同士の横のつながりを持つ貴重な場。

5 認定者のみが参加できる 「オーデュアソムリエ学会」

9月28日に、オーデュアソムリエ学会が開催された。第1部は全国のオーデュアソムリエから選ばれた4名による、『お客さまの美意識を高める取り組み』をテーマにした成功事例発表、第2部は日本化粧品検定協会代表理事の小西さやか氏による特別セミナー、第3部は懇親会。盛りだくさんな一日となった。



会場には、オーデュアソムリエ688名(2015年8月31日現在)のリストが。人数は現在も着実に増え続けている。名前横で記念写真を撮る参加者も。

美容師がソムリエ？
合宿？ 学会？

美容業界に新たなムーブメントを巻き起こす ユニークな取り組みに迫る

美容業界で、自社商品になんと資格認定制度を設けている企業を発見。
販売する美容室側、購入する消費者側両方の満足度を高められるというそのユニークな取り組みとは？

Question!

この人達は
何の集団？

Answer

美容師の集団！
でも、ただの美容師ではない！

広い会場を埋め尽くす人達の正体は……ヘアケアの知識と技術を身につけ、「オーデュアソムリエ」の資格を取得した美容師だ。



オーデュアソムリエとは

日本人の髪をより美しくするために生まれたサロン用ヘアケア商品「オーデュア」を駆使し、一人ひとりの理想の髪を叶えるスペシャリスト。認定のためには、ヘアケアに関する高度で専門的な知識や技術の習得を要する。



去る9月28日、ザ・リッツ・カールトン大阪で、とある学会が開催された。学会といっても、集まったのは医者や研究者などではない。全国にいる「オーデュアソムリエ」と呼ばれる美容師達だ。

近年、人々の美意識の高まりとともに、さらなる盛り上がりを見せている美容業界。中でもヘアケアは、老若男女を問わず関心の高いジャンルで、関連商品がまた発売されている。だが、選択肢が多ければ、消費者一人ひとりに合う商品が分りにくいのも事実。そんなヘアケア業界の現状に一石を投じるべく、独自の戦略を試みているのが、サロン向けヘアケア商品「オーデュア」ブランドを展開する、株式会社ミルボンだ。

多くの人に本来の美しい髪を取り戻してもらおうことをコンセプトに、日本人の毛髪特性から髪をとりまく環境、ダメージの要因に至るまで、徹底的に追求したオーデュア。豊富

顧客、美容師の双方が ハッピーになる仕組みを

このような珍しい取り組みをミルボンが行う背景には、美容室を訪れる顧客の、時代に伴う美意識の変化がある。

近年、髪への美意識がカットやカラーといった外的なものから、内面髪質へと移行してきたことに伴い、オーデュアは開発された。一方で、商品価値を的確に顧客に提案

な商品ラインアップを誇るオーデュアで、美容室を訪れる顧客により満足してもらうためにミルボンが行っているユニークな取り組みが、「オーデュアソムリエ」という資格認定制度だ。商品の媒介者となる美容師に、オーデュアの商品特長はもとより、ヘアケアに関する高度な知識と専門的な技術、さらには消費者とより深いコミュニケーションを図るためのカウンセリング力を身につけるプログラムを提供。全てのカリキュラムを修了した美容師だけがオーデュアソムリエになれる。2013年に導入以来認知度は高まり、現在では約700名のオーデュアソムリエを輩出。そのオーデュアソムリエが一堂に会し、次のステージに進むためのヒントを共有する場が、前述した「オーデュアソムリエ学会」だったのだ。ソムリエと名が付く資格はいろいろあるが、商品に対しての資格かつ、学会まで開催するのは稀な例といえるだろう。

し、美を引き出すためには、美容師にも人材育成が必要だ。オーデュアというツールを使い、美容師それぞれがどう顧客満足度を高めるかが重要なのだ。

今や美容の知識や情報はネットで簡単に手に入る。そんな中でも美容室は、対面でコミュニケーションをとる数少ない場の一つだ。だからこそ、美容師の存在価値をより一層高めていくことが大切になってくる。そういった背景から生まれたのが、厳しいカリキュラムを経て認定されるオーデュアソムリエだ。美容師は、ヘアケアのスペシャリストという新たな武器を手に入れ、顧客は、理想の髪を手に入れることができる。そんな両者の喜びを実現するための仕組みといえるだろう。

実際に、オーデュアソムリエが活躍する現場では、同じサロンで働く美容師にも意識の高まりがみられているという。また、組織全体が活性化すると同時に、売上アップにもつながるなど、着実にその効果は現れているようだ。

やはり何事も根幹となるのは、人だ。今後は新たなオーデュアソムリエの誕生、オーデュアソムリエのさらなる活躍が、美容師のスキル、美容室の価値向上への貢献につながるだろう。次に美容業界に、何を仕掛けるのか。ミルボンとオーデュアソムリエから目が離せない。